

## 資料 2-2

### オンラインによる請求に係る記録条件仕様 診療報酬改定に伴う変更が想定される事項の参考資料

今回の記録条件仕様の変更については、訪問看護療養費請求書等の記載要領の変更が見込まれ、厚生労働省保険局医療課と協議済みであり、記載要領に追記される予定とされていることから、次のとおりオンラインによる請求に係る記録条件仕様（訪問看護用）（以下「記録条件仕様」という。）の変更があることを想定しております。

#### 記録条件仕様の変更

#### 記録条件仕様（抜粋）

##### <レセプト共通（RE）レコードの変更>

| 変更が想定される項目 |     |           |          | 記 録 内 容   | 変更が想定される内容        |
|------------|-----|-----------|----------|---|-------------------|
| 項 目        | モード | 最大<br>バイト | 項目<br>形式 |   |                   |
| 再入院等区分     | 数字  | 2         | 可変       | 1 初回の訪問看護が行われる前に利用者が死亡又は再入院した場合は、別表 6 再入院等区分コードを記録する。<br>2 その他の場合は、記録を省略する。 | 予備に変更<br>別表 6 の削除 |
| 再入院等年月日    | 数字  | 7         | 可変       | 1 初回の訪問看護が行われる前に利用者が死亡又は再入院した場合は、その年月日を西暦で記録する。<br>2 その他の場合は、記録を省略する。       |                   |

##### <心身の状態（JS）レコードの追加>

| 追加が想定される項目            |           |     |           |          | 内 容                                 |
|-----------------------|-----------|-----|-----------|----------|-------------------------------------|
| 項 目                   |           | モード | 最大<br>バイト | 項目<br>形式 |                                     |
| G<br>A<br>F<br>尺<br>度 | 判 定 し た 値 | 数字  | 2         | 可変       | 心身の状態レコードの「該当する疾病等」の次に左記項目が追加される想定。 |
|                       | 判定した年月日   | 数字  | 8         | 可変       |                                     |

＜訪問看護療養費（K A）レコードの変更＞

| 変更が想定される項目 |     |           |          | 記 録 内 容  | 変更が想定される内容 |
|------------|-----|-----------|----------|--|------------|
| 項 目        | モード | 最大<br>バイト | 項目<br>形式 |  |            |
| 職種等        | 英数  | 20        | 可変       | 1 職種等の指定がある場合は、別表 2 1 職種等コードを記録する。<br>2 記録するバイト数は、2 の倍数とする。<br>3 同日複数回の指定訪問看護を実施し、同日訪問回数に「0 2」又は「0 3」を記録した場合は、訪問回ごとに、主として訪問看護を実施した者に該当する職種等コードをそれぞれ記録する。<br>4 その他の場合は、記録を省略する。 |            |
| 同日訪問回数     | 数字  | 2         | 可変       | 1 別に定める訪問看護療養費マスターの項番 4 4「実施回数区分」が「0：記録が不要な訪問看護療養費」以外の訪問看護療養費コードを記録した場合、該当する別表 20 訪問看護回数コードを記録する。<br>2 その他の場合は、記録を省略する。  |            |

＜別表 2 1 職種等コードの変更＞

| コード  |    |      |    |      |    | 内容  |   |
|------|----|------|----|------|----|---|---|
| 1 回目 |    | 2 回目 |    | 3 回目 |    |   |   |
| 01   | 51 | 11   | 61 | 21   | 71 | 保健師   | <div>・ 同日複数回の指定訪問看護を実施し、訪問回ごとの職種等コードを記録する場合は、それぞれ「1 回目」から「3 回目」の該当する列のコードを使用して記録する。</div> <div>・ 上記の場合以外の職種の記録は「1 回目」の列のコードを使用して記録する。</div> <div>・ 従たる訪問看護ステーションに勤務する者が指定訪問看護を行った場合は、「51」～「80」のいずれかを記録する。</div> |
| 02   | 52 | 12   | 62 | 22   | 72 | 助産師   |   |
| 03   | 53 | 13   | 63 | 23   | 73 | 看護師（悪性腫瘍の利用者に対する緩和ケア、褥瘡ケア又は人工肛門ケア及び人工膀胱ケアに係る専門の研修を受けた看護師又は保健師助産師看護師法（昭和 23 年法律第 203 号）第 37 条の 2 第 2 項第 5 号に規定する指定研修機関において行われる研修を修了した看護師を除く） |   |
| 04   | 54 | 14   | 64 | 24   | 74 | 理学療法士   |   |
| 05   | 55 | 15   | 65 | 25   | 75 | 作業療法士   |   |
| 06   | 56 | 16   | 66 | 26   | 76 | 言語聴覚士   |   |
| 07   | 57 | 17   | 67 | 27   | 77 | 准看護師  |   |
| 08   | 58 | 18   | 68 | 28   | 78 | 悪性腫瘍の利用者に対する緩和ケア、褥瘡ケア又は人工肛門ケア及び人工膀胱ケアに係る専門の研修を受けた看護師又は保健師助産師看護師法（昭和 23 年法律第 203 号）第 37 条の 2 第 2 項第 5 号に規定する指定研修機関において行われる研修を修了した看護師         |   |
| 09   | 59 | 19   | 69 | 29   | 79 | 看護補助者   |   |
| 10   | 60 | 20   | 70 | 30   | 80 | 精神保健福祉士   |   |

＜別表２９　ＧＡＦ尺度により判定した値コードを追加＞

| コード | 内 容  |
|-----|--|
| ０１  | ＧＡＦ尺度１００－９１  |
| ０２  | ＧＡＦ尺度９０－８１   |
| ０３  | ＧＡＦ尺度８０－７１   |
| ０４  | ＧＡＦ尺度７０－６１   |
| ０５  | ＧＡＦ尺度６０－５１   |
| ０６  | ＧＡＦ尺度５０－４１   |
| ０７  | ＧＡＦ尺度４０－３１   |
| ０８  | ＧＡＦ尺度３０－２１   |
| ０９  | ＧＡＦ尺度２０－１１   |
| １０  | ＧＡＦ尺度１０－１  |
| １１  | ＧＡＦ尺度０   |
| ２０  | 家族への訪問看護でありＧＡＦ尺度による判定が行えなかった（当該月に利用者本人への訪問看護を行わなかった） |

＜別表６　再入院等区分コードを削除＞

| コード | 内 容                          |
|-----|------------------------------|
| ０１  | 退院日の翌日以降の初回の指定訪問看護が行われる前に死亡  |
| ０２  | 退院日の翌日以降の初回の指定訪問看護が行われる前に再入院 |